

プロジェクト推進部の新設

このたび当機構は、4月1日付けでプロジェクト推進部を新設しました。当機構は、これまで新たな道路に関する産業の創出をめざして、ITSを始めとする新たな道路機能の開発等各種の調査、研究をすすめてまいり

ましたが、プロジェクト推進部の新設によって特定課題に、よりスピーディーに、よりの確に対応し、皆様のご要望に応じてまいりたいと考えております。

プロジェクト推進部の担当は、以下の4項目です。

- DSRC 応用サービスの実用化
- 日本橋地区都市再生事業の推進
- 日本風景街道(シーニック・バイウェイ・ジャパン)の推進
- 自動二輪車 ETC の実現

プロジェクト推進部長には、ITS 統括研究部浜田誠也 上席調査役が就任しました。プロジェクト推進部をよろしくご依頼申し上げます。

第22回海外調査団のご案内

毎年実施しております欧米への海外調査団の派遣につきまして、本年は以下のとおり予定しています。詳細は、追ってご連絡いたしますが、会員各位のご参加をお待ちしています。

1 期間	平成 18 年 11 月 12 ~ 22 日、11 日間
2 訪問先	ヨーロッパ(オランダ、チェコ、スウェーデン、スイス)
3 調査予定先	プラハ市内総合 ITS、スイス・ロマンチックルート主要街道を予定

編集後記

我が国では、2007年に本格的なITS社会の実現をめざして、様々な取組みが行われていますが、その一環である「次世代道路サービス提供システムの共同研究」がこのほど終了しましたので、本号でその成果の概要を特集しました。

まず、同共同研究の成果をとりまとめた報告書の概要について、当機構の岩崎調査役にまとめてもらいました。そして、共同研究の一環として実施された「スマートウェイ公開実験 Demo2006」の内容と評価について、国土技術政策総合研究所の平井室長にご執筆いただきました。

さらに、松下電器の中間さんに、実験に参加されたメーカーのお立場からご執筆いただきました。

石 弘之さんの巻頭インタビュー、「地球環境問題」のパラダイム 2006—は今号で終了です。貴重なご指摘をありがとうございました。

そして、REPORT 欄では道路公団の民営化にともなってスタートした本州四国連絡高速道路株式会社よりご寄稿いただいたのをはじめ、「IT を活用した交通安全対策に関する取組み」、「緊急地震速報システムの活用方策」についての論稿を掲載しました。(S)

TRAFFIC & BUSINESS

季刊・道路新産業

SPRING 2006 No.82 (平成18年5月31日)

発行 財団法人 道路新産業開発機構
〒104-0045 東京都中央区築地7丁目17番1号
住友不動産築地ビル2階
TEL 03-3545-6633(代表)
FAX 03-3545-6660
ホームページ <http://www.hido.or.jp/>

編集発行人 齊藤隆司
編集協力 株式会社リーブル
印刷 有限会社セキグチ

★本誌掲載記事の無断複製をお断わりします。